小林豊彦氏（69歳）出馬会見　弥彦村村長選挙

日本経済記者、関連会社社長経て帰郷
独立路線守るため財政力強化
大谷村長4選阻止へ決断

「チャレンジ弥彦村」実現に向けての施策を訴える小林豊彦氏

来年一月の弥彦村長選挙に立候補を予定している弥彦村麓、農業小林豊彦氏（69）は二十八日午前十時からサンビレッジ弥彦会議室で記者会見を行い、集まった報道陣、支持者など五十人の前で正式に出馬を表明。独立路線を守るためには財政力強化が急務として、木質バイオマス発電、弥彦村物産展示直売所の創設、弥彦グランドホテル跡地計画の見直しなどの政策を掲げ、「弥彦村を強くするためにどういう施策を考えているか、どういうビジョンにするか政策選挙にしたい」と村長選への決意を述べた。

小林氏は昭和二十年七月三日、元県議会議員、男として弥彦村麓に生まれた。弥彦中学校、巻高校を経て早稲田大学第一政治経済学部政治学科を卒業。

日本経済新聞社に入社し、新聞記者として石油化学産業、農林水産省、総合商社などを担当。埼玉県浦和支局長、東京本社編集局部長を歴任した。

その後、日本経済新聞社出版局長、同営業推進本部長、関連会社の日経リサーチ社社長などを務めて退社。平成十七年、麓に帰郷し、現在は夫婦二人暮らしで農業に従事している。

弥彦村長選では昭和五十八年四月に故本間道夫村長が無投票で再選して以来、無投票が続いており、大谷良孝村長も三期連続で無投票当選している。

八期・三十二年間、無投票が続き、以前から無投票阻止、大谷村長の四選阻止のため対抗馬擁立の動きがあったが、ことし一月末、小林氏が立候補を決断。小林氏は弥彦燈籠まつりの桜井郷講中の代表を務めているため、燈籠まつりが終わるのを待って、今回の出馬表明に至った。

記者会見には新聞、テレビの報道関係者のほか、たくさんの支持者が訪れて会議室は立ち見が出るほどの盛況。

支持者を含め五十人が集まった出馬会見

木質バイオマス発電
物産展示直売所創設
グランドホテル跡地計画

『チャレンジ弥彦村』実現へ
村運営の約束、役場改革

小林氏は「『弥彦村を明るく活気ある豊かな村にするため、村民の皆さんと力を合わせて取り組みたい』『独立路線を守るためには村の財政力強化が急務、このままでは危ない』。これが来年一月の村長選挙に私が四選して、『チャレンジ弥彦村』実現に向けて『村運営の約束』『役場改革の断行』資料をもとに決意表明を行った。

資料では「村運営の約束」「繁栄する弥彦村づくりのための施策」などの項目を掲げ、「村運営の約束」では基本姿勢として公明正大の徹底、ガラス張りの行政、基本的施策として弥彦グランドホテル跡地利用計画の白紙化などを掲げた。

「繁栄する弥彦村づくりのための施策」では木材チップ発電所の建設や常設の弥彦村物産展示直売所の創設、弥彦競輪生き残り策などを政策に挙げている。

グランドホテル跡地
白紙に戻し皆さんと

選挙戦で最大の争点になるという弥彦グランドホテル跡地利用計画については「大谷村長は六月中にある。温泉療養施設は全くいいことだと思うが、あの場所に作ることがいいのか疑問に思う。あれを違ったものにしたいと思っていて、白紙に戻すことを訴えさせていただきたい。そのあと何をするかは皆さんと一緒に意見をうかがいながら当選させていただいたあと、考えていきたいが、そんなに急に慌ててする必要はない」と述べた。

農業と観光と競輪と…
木質バイオ発電
観光、農業、商業の一本化

木材チップ発電所の建設については、弥彦村の基幹産業の農業、観光、競輪がいずれも低迷している状況を指摘し、「農業と観光と競輪ともう一つの機関車が必要。そのためには弥彦山系木質バイオ発電を建設して、それを核としていろんな事業を展開するしかない」として、木質バイオ発電による観光、農業、商業の一体化を訴えた。

木質バイオ発電については国の有利な補助制度があり、既に全国十三か所で取り組んでいること、やれば冬場も新鮮な野菜を買っていただくことができる」として、発電には国上山から角田山までの弥彦山系の木材、井田から矢作にかけての大量の地下水を利用できることを説明した。

弥彦村が自主独立には
競輪の生き残り策
当面は場外の強化

弥彦村の自主独立については「政府は平成の大合併のとき全国千七百の市町村を一千まで落とすつもりだったのが最終的には実際は千四百。もう一回、大合併をかけてくるという情報も入っている。そういうときに弥彦村はどこが合併してくれるか。孤児になる可能性が強い。仮に合併しても新しい事業を興して自分たちで回っていけるようになれば、燕市、新潟市、長岡市が受け入れてくれる」として、そのためにも木材チップ発電が力になることを訴えた。

競輪生き残り策については日本競輪施行者協議会の依頼で一年間、審議会委員を務めたことを紹介。「そのとき勉強したが、競輪事業は役割を終えたということが結論付けられた。中野浩一のように繰り入れられ、下水道も一番早くあり、小学校のプールも一番早く作った。何とかして競輪事業を廃止することなく続けていかなければ恩をあだで返す感じさえする」と述べ、当面は場外発売の強化などで収益確保を図り、最終的には村主催の開催をやめ、場外発売に専念する考えを示した。

人柄選挙でなく政策選挙
しこり残らず村は一本化

昭和五十四年四月以来となる選挙戦では「三十五年前、亡くなった本間村長と花井温郎村議が一騎打ちし、あのときは基本姿勢、基本施策、役場改革断行を争点に選挙戦を行ったと思う。どっちかというと人柄選挙になる。言うことは同じ。そういう選挙をやると村を二つに割って戦うような、あとあとに怨念、障害の残る選挙になる。今度の選挙はそういう選挙にしたくない。弥彦村を強くするためにどういう施策を考えているか、どういうビジョンにするか、政策選挙にしたい。そうすればしこりが残らず、村づくりを一本化できるのでないか」と決意を述べた。

今後は各地区でミニ集会を開き、九月中旬に事務所開き、九月二十八日に麓、興善寺で後援会設立総会を開く。

弥彦村長選は来年一月二十日告示、二十五日投開票が行われる。大谷村長は三月定例会で四期目の出馬を表明し、五月に全村の後援会総会を開き、地区ごとの後援会も立ち上げている。

無題録

○…子どもに何かを相談されても、なかなかいいアドバイスができない。進路について相談されても最近の高校や大学の事情をよく知らないし、この先、世の中がどう変わるのかも分からない。恋愛や人間関係など、親に相談しても適切な回答が返ってくるわけがないことを子どもも知っているから、親に相談などしようともしない。近所には野球やサッカーなどのスポーツを子どもに教えてやる親、子ども会などでキャンプのやり方などを指導してくれる親もいる。こっちはアドバイスも指導もできなければ、経済力で子どもにぜいたくをさせてやることもできない。

○…タレントでモデルのローラさんの父親でバングラデシュの仲間の自宅電話番号を書き入れ、日本から問い合わせがあったときには病院を装って話を合わせるようにしていた。グループは同様の手口で江戸川区や神奈川県相模原市など五つの自治体から約千二百万円をだまし取ったとみられている。父親逮捕後、ローラさんは「たくさんのお騒がせをして、ごめんなさい」と謝罪している。

○…有名人のお騒がせパパといえばプロゴルファー横峯さくらさんの父親横峯良郎元参院議員もいた。さくら人気にあやかって国会議員になったものの、暴力団関係者と賭けゴルフをやっていたこと、不倫相手の女性に暴行していたこと、プロレスラーによる恐喝事件に関与していたこと、国会議員として政党交付金や航空券を不正受給していたことなどが次々と明らかになり、民主党を離党。さくらさんに恥をかかせるだけかかせて一期で引退した。進路相談に乗れなくても、家族旅行に行けなくても、ローラパパやさくらパパと比べればマシではないか。我が子よ、感謝せよ。

（S）

こんなところで馬脚?!

七月五日午後三時四十一分、燕市熊森から杉柳へ広域農道を車で走行中、県道四五九号線との交差点の信号が黄色になったので、急ブレーキを踏むことなく停車したのですが、後続の93・00の銀色のパッソが、黄色は進めと思っているのか、私を追い越し、既に赤信号に変わった交差点を直進して行きました。

その車体の後部には、「安全パトロール実施中 守ろう子どもの安全」みたいなことが書かれたマグネットシートと思しき、黄色地のステッカーが張られていました。

よいことしているアピールもこんな運転では台無しです。おそらく、馬脚をあらわしたということなのでしょう。周りの方、見かけた方は、お気をつけください。

（燕市・ドライバー）

毎週月曜日は
PM6:00～PM9:00
生ビール500円 半額 250円
刺身3点盛780円 390円
居酒屋 やじろう
三条市本町2-7-28（新小路）
☎34-1316（火曜定休）

今日のメモ

【三条市】
▲嵐南公民館らくらくスマートフォン講習会（午後一時半から同公民館）
▲三条市健康づくり課こころのゲートキーパー養成研修会地域のサポーター編基礎講座（午後一時半から三条東公民館）
▲国道（二八九号）七十里越地点開発促進期成同盟会△工事現場視察（午後一時四十分～現地）△総会、事業概要説明会（三時半～諸橋轍次記念館など）
▲済生会三条病院健康教室△講話「薬と薬・薬と食べ物の相性は？など」、いきいき体操（午後二時半から同病院）
▲三条市立図書館△こわ～いおはなしのじかん（午後三時から）
▲三条市商店街連合会第二回販売促進委員会（午後七時から三条商工会議所）
▲三条東公民館ゆかた着付け教室第二講（午後七時半から同公民館）

【三条栄】
▲栄公民館夏休みこどもシアター第一回（午後二時から農村環境改善センター）

【三条下田】
▲三条市社会福祉協議会下田いきいきセンター（午前九時から下田保健センター）
▲三条市さんちゃん健康教室（午後二時から下田公民館）

【三条市分水】
▲三条市交通安全協会下田支部夏の交通事故防止運動巡回広報（午後四時～六時）

【燕市燕】
▲広報つばめ子ども記者取材活動・チームC（大曲、燕三条エフエム放送㈱）
▲デイサービスセンターつばめ福寿園△将棋クラブ（午前十時から）
▲つばめ第三デイサービスセンター△音楽鑑賞（午前十時二十分から）
▲西燕児童館△お花プロジェクト「ポプリを作ろう」（午後三時半から、三十一日まで）

【燕市吉田】
▲体館△シニアセンターよしだ
▲ビジョンよしだ△こどもも短期水泳教室二日目（午前八時四十五分から）
▲燕市オリンピックPJ会議（午後一時十五分からリサーチコア六階研修室）

【燕市分水】
▲分水児童館△つみ木の日（放課後から、三十日まで）
▲骨粗しょう症検診（午前九時～十時、午後一時～二時受け付け、分水保健センター）
▲分水良寛史料館夏休み企画展「良寛を知ろう」（午前九時から同史料館、八月二十四日まで）
▲分水公民館子ども絵手紙教室一回目（午前九時半から同公民館）

【加茂市】
▲休館日＝温水プール
▲農家組合長会議（午前十時から市役所三階会議室）
▲コムソモリスク市派遣中学生代表団出発見送り（午後二時十五分から市役所庁舎正面玄関）

【田上町】
▲けんこつ教室（午前九時から保健福祉センター）

【弥彦村】
▲弥彦競輪△函館記念競輪場外発売
▲赤ちゃんマッサージ教室おさらい会（午前十時から保健センター）
▲赤ちゃん相談＝希望者（午前十時から保健センター）
▲婦人のスポーツ広場（午後一時半から弥彦体育館）

weekend magic
magic SALE in summer'14
今すぐ着れる商品 大幅値下げ中!!
夏物 4 割引!!
8/4（月）まで
赤札より
※サービス品等一部商品除きます
オフプライス ブティック
ウィークエンドマジック
三条市役所となり PHONE/35-5188
OPEN/AM10:00～PM7:00
〈毎週火曜日定休〉
明日より

完全オーダーメイド型個別学習塾
個別なのに安心の低価格
週1コマ（60分）¥4,000～(税別)
小学生 国算英
中学生 5教科
お気軽にお問い合わせください
http://istep.jp
学習相談 随時受付中
0256-55-1127
第二産業道路沿い、ハードオフ様となり
わかる！ できる！ うれしい！
自立学習応援型 個別指導
i-step アイステップ
アイステップ学習塾
三条市林町2丁目18-24BIBAプラザ2F

カギのトラブル24時間出張OK
キードクター
☎0256-34-7708

木目込み手芸で手まりを作る
夏休み宿題のお手伝い

三条市一ノ木戸商店街内・交流拠点みんくるは十一日午前十時からみんくるで小中学生の木目込み教室を開く。

夏休み宿題のお手伝いプログラムの一つで、木目込みの手芸で手まりを題材にした作品を作って正午に終わる。

参加費は五百五十円で、定員は二十人。みんくる（☎五五－一一六二）に申し込む。